

**製品名: Smad4 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe21299**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

**応用**

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:2000-1:10000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:60kD;Observed MW:60kD

**抗原情報**

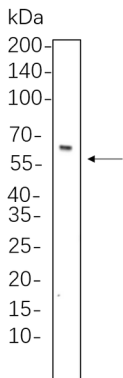
遺伝子名	SMAD4
別名	SMAD4;DPC4;MADH4;Mothers against decapentaplegic homolog 4;MAD homolog 4;Mothers against DPP homolog 4;Deletion target in pancreatic carcinoma 4;SMAD family member 4;SMAD 4;Smad4;hSMAD4
遺伝子 ID	4089
SwissProt ID	Q13485
免疫原	ヒト Smad4 の合成ペプチド

## 背景

細胞局在: 細胞質。この遺伝子は、シグナル伝達タンパク質である Smad ファミリーのメンバーをコードしています。Smad タンパク質は、TGF- $\beta$  シグナル伝達に応答して、膜貫通型セリン-スレオニン受容体キナーゼによってリン酸化され、活性化されます。この遺伝子産物は、他の活性化 Smad タンパク質とホモマー複合体およびヘテロマー複合体を形成し、核内に蓄積して標的遺伝子の転写を制御します。このタンパク質は DNA に結合し、Smad 結合エレメント (SBE) と呼ばれる 8 塩基の回文配列 (GTCTAGAC) を認識します。Smad タンパク質は、翻訳後修飾による複雑な制御を受けます。この遺伝子の変異または欠失は、膵臓がん、若年性ポリポーシス症候群、および遺伝性出血性毛細血管拡張症候群を引き起こすことが示されている。[RefSeq 提供、2009 年 10 月]

## 研究分野

### 画像データ



C6 全細胞ライセートを 10% SDS-PAGE で分離し、膜を Smad4 ウサギモノクローナル抗体 (1:1000) でブロットニングした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。